



大好きな府中東小学校区を災害に強いまちにするために、自分たちにはなにができるのだろうか。

第5学年 総合的な学習の時間 単元構想図 (全70時間)

今こそ広げよう！防災プロジェクト

～みんなで今日と同じ明日がむかえられるように！～



単元の目標

災害から自分や家族・地域の人たちを守っていくために、自分たちにできることについて学んだり体験したりすることを通して、防災のための安全なまちづくりやそれに携わる人々について関心を持ち、大好きな府中東小学校区の防災の在り方について考えとともに、自分たちの生活を防災の視点から見直し実践しようとする。

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>知った事実と、これまでに学習したことを関連づけ、新しい知識として獲得している。</li> <li>ペアトークやグループトークで友達の意見と比較しながら自分の意見を述べている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるような表現方法で自分の考えを述べている。</li> <li>相手の意見を受け入れながら、自分の意見も話している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでに学習したことを生かし、目標を達成するための具体的な方法を考えて実行している。</li> <li>グループ等で一緒に学習しながら、あきらめないで最後まで主体的に取り組んでいる。</li> </ul>

小単元のゴールに対するルーブリック

小単元のゴール		
「防災フェスタを開こう！」 みんなで今日と同じ明日がむかえられるようにするために、自分たちの家族や府中東小学校の子ども達、地域の方たちに、学んだことを分かりやすく伝えよう。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>受けた質問と、これまでに学習して得た知識を関連づけて考え、的確な回答を見出すとともに、それを新たな知識として獲得し、新たな課題を見つけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように、丁寧な言葉を使ったに、易しい言葉に言い換えて発表したり質問に答えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予測していなかった事態に遭遇した時に、グループでアイデアを出し合い、あきらめないでそれに対処している。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>受けた質問と、これまでに学習して得た知識を関連づけて考え、的確な回答を見出している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように、丁寧な言葉を使って発表したり質問に答えたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予測していなかった事態に遭遇した時に、グループで出したアイデアで対処しようとしている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>受けた質問と、これまでに学習して得た知識を関連づけて考え、的確な回答を探している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように、丁寧な言葉を使って発表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予測していなかった事態に遭遇した時に、グループで出したアイデアで対処しようとしている。</li> </ul>

他教科等及びSDGsとの関連

〈国語科〉「話す・聞く」「書く」
〈社会科〉「わたしたちの国土」「わたしたちの生活と環境」
〈体育科〉「けがの防止」(保健)
〈道徳〉「社会や公共のために役立つ」「お父さんは救急救命士」「わたしのボランティア体験」 [美しいもの、気高いもの、大いなるもの]「一本松は語った」
〈SDGs〉

自然と共に幸せに生きていくためには、どうすればよいのだろうか…。

4 できることを考え、実行しよう

○わたしたちの地域を見直そう (情報収集)

- ・私たちが改善できることはないかな。調べてみよう。
- ・地域の方が困っておられたことが、解決できないかな。どこに相談すればよいだろうか。

○「防災フェスタ (仮)」を開こう (表現)

- ・楽しんでもらえて、実行してみようと思ってもらえるように、説明するぞ。
- ・突然の質問に答えるのは難しいな。わからないことはちゃんと調べて後で報告しなくっちゃ。

3 命を守る方法を伝えよう

○「伝える」計画を立てよう (表現)

- ・誰に伝えるかによって、表現方法は変えた方がいいと思うよ。
- ・体験してもらえることを取り入れるには、どうすればよいかな。



○実験や見学・体験をして、考えを深めよう。(情報収集)

- ・砂防ダムって、遠くから見るとそんなに大きく見えなかったよ。これなら、家を守ってくれそうだね。どうして、東小の近くにはないんだろう。
- ・実験すると仕組みが分かりやすいね。伝えるときにも取り入れるといいかも。

2 尋ねたり体験したりしよう

○もっと調べてみたいこと、体験して見たいことを考えよう。(情報収集)

- ・土砂が崩れる様子を砂場で実験したい。
- ・応急処置の仕方を知っておくと役に立ちそう。

○実験の準備をしたり、依頼状を書いたりしよう。(本時 1/2)

- ・実験を成功させるためには、どんなものを準備したらよいか。
- ・失礼のないような文章を書くには、何を参考にするとよいか。



ひろしま防災出前講座

令和4年度  
～2022年～

「キッズ防災士」全員合格  
おめでとう！！

○マイ・タイムラインを作ろう

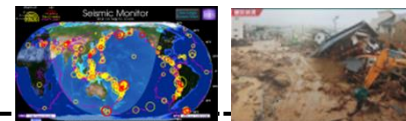
(情報収集・新たな課題発見)

- ・書籍やインターネットで調べてみよう。
- ・知りたいことがみつかったよ。でももっと詳しく知りたくなったよ。
- ・防災出前講座でたくさんのことを教えてもらえたよ。実際にしてみたいな。

○ゴールを決めよう (課題設定)

- ・ぼくたちだけじゃなくて、家族や友達、地域の方が無事でいられるように、学習したことをつたえたいよ。
- ・ゴールは「伝える」にしよう。

1 災害について知ろう



○日本はどこにあるのだろうか。何が起きたのだろうか。(情報収集・分析)

- ・この世界地図だと日本がどこにあるかわからないよ。あ！丸の印で隠れているんだね！ということは、日本には地震がよく起きているということだ！
- ・広島県は土砂災害もたくさん起きるから、防災の学習をして、みんなを守れる人になりたいな。